

イベント

イベントは、ビジネス プロセスの進行中に「発生」する様々な事象を表します。流れに影響を及ぼす時間に基づいて、イベントのタイプは3つに分かれています。

	開始	中間	終了	
	キャッチ	スロー		
無標識の				マーカーなし イベント
タイマー				タイマー イベント
エラー				エラーをキャッチ/スローする
キャンセル				キャンセルされたトランザクションまたはキャンセルを発生させる
補償				補償処理または発生させる
条件				ビジネス条件またはビジネスルール
シグナル				種々のプロセスから/へ、シグナルを待つ/送る
複合				一連のイベント以外に獲得または設置する
リンク				Off-Page コネクタ
メッセージ				入力および出力メッセージ
停止				プロセスを終了する

これらのイベントはプロセスの流れに影響を及ぼし、通常、原因（トリガー）または影響（結果）を持ちます。

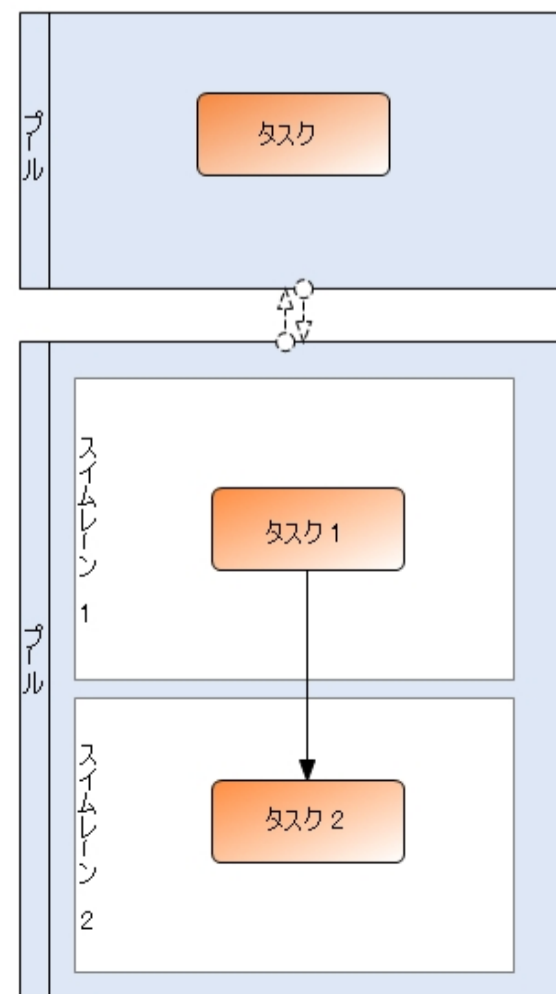
スイムレーン

「誰が何処で何をしています」を表すために、多くのプロセス モデリング方法論は、スイムレーンの概念を使用します。

プール、レーン

プール

プールは、プロセスの関係者を表しています。プールは通常、ダイアグラムに二つのそれぞれ個別のビジネス資格または関係者が含まれている時、使われます。



レーン

レーンはプール内の分割区画にあたり、垂直または水平のいずれの場合もプールの大きさに合致します。レーンは、アクティビティの整理や分類に使用されます。

アクティビティ

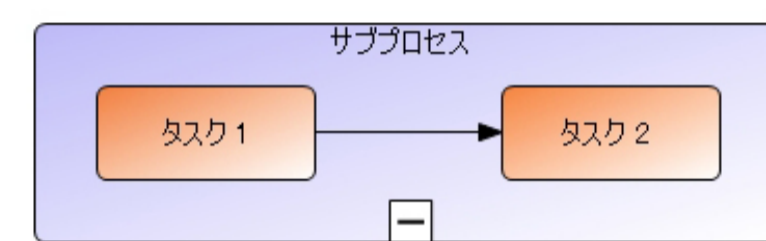
ビジネス プロセス図の一部になるアクティビティのタイプは、プロセス、サブプロセス、およびタスクです。

サブプロセス、タスク

サブプロセス

サブプロセスは、プロセスに含まれる複合アクティビティです。一連のサブアクティビティを通して（プロセスの）より詳細なレベルにブレーク ダウンされます。

- 展開されたサブプロセス：詳細が表示されます



タスク

タスクは、プロセスに含まれる原子アクティビティです。プロセス内の作業が、プロセス モデルのより詳細なレベルにブレーク ダウンされないときは、タスクが使用されます。

- 折りたたまれたサブプロセス：詳細が表示されません

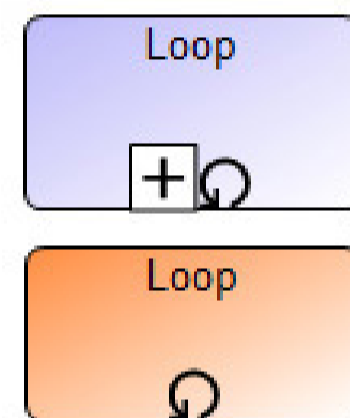


- タスク

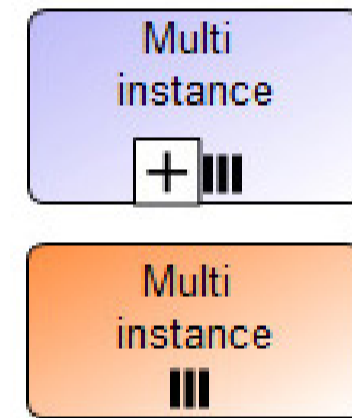


アクティビティ 標識

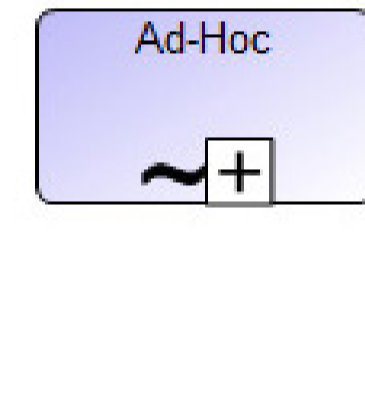
ループ条件がTrueの場合、このアクティビティが繰り返されます。



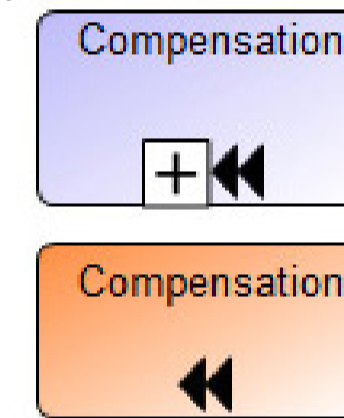
同じアクティビティにマルチインスタンスは並列または連続でスタートされます。



終了した場合の条件が実現されるまで、サブプロセスのそれぞれのタスクが任意に実行できます。



補償アクティビティは、通常のシーケンスフローのルールに従わない特別なアクティビティで、プロセスの通常フロー以外に存在します。



ゲートウェイ

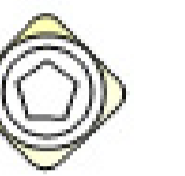
ゲートウェイは、プロセス フローの分岐および収束を制御するために使用されます。

排他的

データ 準拠
プロセス データの値を使用して、選択されるパスを決定します。

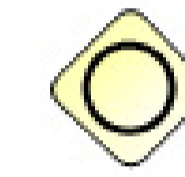


イベント 準拠
データ見積がルートを決定することにより、イベントのタイプ自体が使用されます。



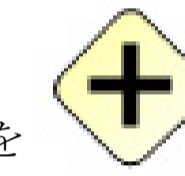
包含的

それぞれの分岐が見積もりされて、また一つの分岐条件がTrueになっても終了しません。



並列

並列ゲートウェイは、並列フローを同期化して作成するためのメカニズムを提供します。



複雑

ハンドル状況が別の種類のゲートウェイを通して簡単に処理されません。



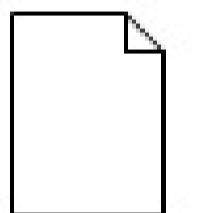
成果物

成果物は、プロセスに関する補足情報を提供するために使用されます。

データ オブジェクト、注釈、グループ

データ オブジェクト

データ オブジェクトは、アクティビティに引き起こされたまたは要求された情報を表します。



注釈

注釈は、プロセス モデラーがBPMN ダイアグラムの読み手に補足情報を提供するために使用されます。



グループ

グループ分けは、ドキュメント化や分析のために行われます。シーケンス フローには影響を及ぼしません。



接続オブジェクト

